



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN's CLUBS  
TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANI EVER RIGHT

# The Y's Men's Club of Kyoto Tops

Chartered  
10th July 1994

1月号

第17巻  
第7号  
通巻199号

倉卓也会長主題：『あしたのために』～一步一步を大切に～

- 国際主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がろう  
アジア区主題 Once More We Stand 心新たに立ち上がろう  
西日本区主題 飛翔たとう ワイズスピリットを胸に 泰然自若の精神で  
京都部主題 ワイズにビジョンを、思いやりと共に ～世界のワイズが輪になって～  
メネット主題 「愛の心」～原点に立ち返って私たちに出来ること～

会長: 倉卓也  
副会長: 新山 堅一  
加藤 清一  
書記: 藤田 正康  
笠井 俊明  
会計: 東田 吉末



結びの言葉

千賀 俊男 ys選

目を覚ましていなさい。進行に基づいてしっかり立ちなさい。雄々しく強く生きなさい。何事も愛をもって行ないなさい。

## 『 半期を終えて 』

会長 倉卓也



新年明けましておめでとうございます。本年もトップスクラブにとって実りのある年となりますようにお祈り申し上げます。

さて、半期を振り返り、全体的に見るとあっという間に半期が過ぎたという感じが致しますが、一つの事業を思い返すところまで来る道のりはとても長かったようにも思えます。今期、会長としての初の事業はリトセン夏期準備ワークでした。今年の夏はとても暑かったにもかかわらず総勢19名ものメンバー・コメットが参加くださいました。他クラブよりも参加者が多く活気が感じられ皆さんの今期にける意気込みを感じ、あらためて会長として気合いを入れ直してキックオフ例会にのぞんだ事を思い出します。毎月の例会や横浜国際大会など様々な事業を無事こなせてくれたのも皆さんの参加とそして自らが楽しむという気持ちで臨んでいただいた結果だと思えます。

トップスクラブの今期最大の目標はメンバー増強です。既に半期で7名の新入会者がありました。何といたって今期は西日本区EMC主任や京都部EMC主査がトップスクラブのメンバーということもあり、トップス全員の人員増強の意識も今まで以上に高まっていたと感じます。EMC委員長の牧野ワイズもメンバー候補リストの作成や例会後の親睦会の開催など様々なアイデアをだしてメンバー増強に先頭に立って取り組んでいただいている姿はとても心強く感じ感謝いたします。半期以降もさらにメンバー増強に力をいれて頑張りたいと思います。ただメンバー数が増えるだけでなく各事業への参加人数も増やしていけるようアピールして事業活動の中身も充実してゆきたいと思えます。

またこの半期はトップスクラブにとってさらなる飛躍を誓う人事もたくさん決まりました。次々期には京都部部長や西日本区地域奉仕・環境主任を同時に輩出することとなり、京都部部会のホスト役も引き受けることとなり今後の展望が楽しみになってきました。

これからまだ半期あります。皆さんと共にトップスクラブをさらに盛り上げて名実共にビッグクラブになるために、もう半期皆さんよろしくお願いたします。

エコ標語

ゴミを減らし子供に見せよう未来の風景

巴山 直久 作

1月強調月間

IBC/DBC

BC締結で新たな風を！多くのワイズメンとのふれあいで違った自分の発見を！



The Y's Men's Club of  
Kyoto Tops

	第一例会出席	B F ポイント	スマイル	ファンド	献 血	
12 月 報 告	メンバー数 (広義会員3名含)	36名	現金 0円	12月 14,000円	12月 0円	12月 0cc
	出席メンバー	32名	切手			
	ゲスト	6名				
	メ ネット	7名				
	メーキャップ	0名				
	出席率	97%				
		累計	0円	累計 62,300円	収益累計 782,662円	累計 800cc



毎度おおきに西浦です。クリスマスファミリー例会の原稿依頼を受けたのですが、その中のカラオケ大会で、何とビックリ1位の榮譽を頂戴しました。賞品でもらったアワビと伊勢海老は衣装を用意してくれた舞田ワイズと、メイクをしてくださった小林ワイズに持って帰ってもらいました。色々とお世話になって本当にありがとうございました。

RCサクセションの雨あがりの夜空にを歌いました。選曲理由は、ズバリいじりやすさです。委員会対抗カラオケ大会で歌うように言われた時、何にしようか考えました。クリスマスの歌がいいかなと舞田ワイズに尋ねると、うけ狙いの方が良いと言われました。次に浮かんだのがキャンディーズです。娘に相談してみると「お父さんがそれしたらみんな引くやろ」と言われやめました。沢田研二、サザン、チェッカーズ等考えましたが、仮装するのだったら、RCが一番いじりやすいかなと思い、雨あがりの夜空にを歌う事を決めました。後は舞田ワイズがどの様にいじってくれるかなと思っていたら、本当にすばらしい衣装とメイクを用意してくださりました。舞田ワイズの奥様も色々アドバイスしてくださったらしいです。どうもありがとうございました。

さて、全体を振り返ると、廣田ファミリーのAKBは歌って、踊って、かわいくて良かったですし、牧野ワイズのマッチは今年はやりの仮装と替え歌がおもしろかったです。あと藤田ワイズの仮装、八木ワイズのバラード、新山、船木、廣田ワイズのガロは、あんな目についたら何も見えへんやろとビックリしたし、加藤ワイズのいつものノリの良さ、ゲストのグローバルクラブの方の熱唱と、本当にみなさんスゴかったです。倉会長も選考には悩まれた事でしょう。そんな凄いメンバーの中から、私を1位に選んで下さり申し訳なかったです。

最後に私には中学1年と小学5年の二人の娘がおります。実はクリスマスの例会に連れてこようかなと思っておりましたが、さすがに子供の前で、仮装カラオケやるのはきついなと思い断念しました。来年は絶対に歌いませんので、よろしくお願い致します。



今年も、たくさんのゲスト、メネット・コメットをお招きして盛大なクリスマス例会になりました。また、次期西日本区ワイズリーダーシップ開発委員長就任予定の藤井久子さん、京都部部长阪田民明さん、グローバルクラブより萩原隆人さん、書記の松谷隆史さんが参加され、トップスクラブのパワーをクラブ外にもアピールできました。

まずは、加藤俊明主事のクリスマスのお話で、それぞれのクリスマスの思い出を思い出したのではないのでしょうか。クリスマスディナーをいただきながら、メインイベント「委員会対抗仮装カラオケ歌合戦」を経て、その興奮冷めやらぬうちに、もう一つのメイン、「ドアプライズ」へと移りました。「委員会対抗仮装カラオケ歌合戦」のあまりの盛り上がりにより、「ドアプライズ」が例年よりも霞んでしまったように思います。

ウエスティン都ホテルのペアディナー券・ペア宿泊券、豪華家電製品等、それぞれのお目当ての賞品を念じながら、次々に引かれていくクジの番号に、大人も子供も一喜一憂でした。全く番号が呼ばれない人もあれば、何度も賞品をもらいに行く人があったりと、明暗が分かれてしまう、「ドアプライズ」の楽しさがありました。

最後に、サンタさんとトナカイさんから子供たちへのクリスマスプレゼントがあり、クリスマス例会も無事に終わりました。それまで会場内を走り回っていた子供たちが、プレゼントをもらうときには、とっても大人しく集まってきたのが印象的でした。参加者全員が素敵な時間を過ごせた、クリスマス例会でした。



# 写真は語る

平間 正晃 ys



## 『 隠密旅行 』

忍者の映画のタイトルではございません。わたくし校則の大変厳しい中学に通っておりまして、「アレしちゃダメ！コレしちゃダメ！ソレもダメ！ダメダメダメ」みたいな感じで先生方もとても厳格で1年中肩が凝って凝って息が詰まりそうだったのでございます。しかしそこは水面下の工作や秘密の行動が得意中の得意でワタクシとその仲間達、この閉塞状況をなんとかしなくてはと計画したのが中学3年生の春、15歳4人で行く中国地方1周の旅でございました。もちろんこんなことが学校にバレたら停学もしくは退学ものですから計画はトップシークレットで遂行されたのでございます。なにぶん中学生ですから資金難は目に見えておりますがまずはコースホステルへの宿泊の方法。周遊券の安い調達方法。両親への根回し等々と順調に事は運び春3月末京都駅から『さんべ2号』という列車に乗って山陰線を西へ。一泊目はまだ残雪の残る大山、少年4人は当然・・・そのようなお話しばかりで夜が更けたのでございます。2泊目は山口県青海島コースホステルに宿泊。ココはペアレント（コースの管理人ご夫妻）が大変厳しい方で羽目を外すなどとても出来なくて朝は6時に起床して日の丸あげて前夜教えてもらったコースの歌を合唱。その日は「ダレだあんなコースをとったのは」と長距離バスの中でひと時賑しかったアトは・・・少年4人はそんな話ばかり。3日目は広島コースホステルに宿泊。ここはデッカイ民宿のような感じで開放感溢れる少年4人は朝までそんな話ばかり。まあ思春期の男も女も似たようなものでございませうが帰りの山陽本線の中で4人が膝を付き合わせ将来のことについて少々お話ししたのでございます。

「大人になったら完璧な大人になどならずには回りにいる人たちのキラッと光る良いところを見つけて延ばしてあげられるようなカッコいい男になれたらいいな～」とお話ししたのを覚えております。おそらく完璧な教師に囲まれた反動で出た意見でございませう。結果はもちろんそのようなカッコいい大人に成っているのでございます・・・委員長以外は(^\_^)

写真は旅行の最終日岩国の錦帯橋のもとで写したひとコマ。いまから考えるとチョットしたスタンドバイミーだったような気がするのでございますが・・・言い過ぎ？(^\_^)

先日同窓会に出席した際、恩師にこの話をしますと「そんなコトしていたのか！ソレは知らなかった」と驚かれておりましたが・・・ソレ以外は何がバレていたのか？とビールを呑みながらビビっておりました。

廣田 隆治 ys



一枚目の写真は、待賢幼稚園の桃組に通っていた5歳位の頃の私です。七夕の笹の飾り付けを作っているところです。実家で古いアルバムから、一番可愛く撮れている写真をデジカメで撮影し、家に帰って子供に見せると「眉毛以外は見る影も無いね」と大笑いされてしまいました。

二枚目の写真は、家族で高浜に海水浴に行った時、今は亡き父親に岩場でおんぶして貰っている所です。私は三人兄弟の末っ子でとても可愛がられていました。いま改めて写真を見ると、頼りがいがあった怖かった父親の余りの若さに驚きます。

三枚目の写真はうちの息子と言いたい所ですが、実は大学生の頃の私で、簿記の検定試験の申込書に添付するためにとった写真です。大学卒業後は会計事務所に勤務しながら、夜に受験学校に通い、税理士試験の受験勉強をしていました。その頃に千賀ワイズと出会いました。その後迂王曲折しながらも現在は四条烏丸に税理士事務所を構え、しっかり仕事をし、京都トップスワイズメンズクラブの直前会長で、家族ではお父さんの役割も果たしているので、誰か褒めてくれないかなあ。

ワイズメンの皆様、あけましておめでとうございます。旧年中は、皆様のお支えによって着実な歩みが出来、新しいステージへのスタートとなります新年を迎えることが出来ました。心より一人おひとりのおささえに感謝いたします。

さて、私たちを取り巻く社会状況には、「いのちの尊厳」「他者との豊かな共存:共に生きること」「高度高齢社会」「ITの功罪」「気候変動」などの多くの課題が山積しています。このような中で、YMCAがこれまで育んできました「一人ひとりを大切にすること」「隣人に寄り添い優しく」できる人づくり、そしてそのような社会を創出することの意義をあらためて確認し、会員の皆様と共にYMCAを運営していくことがのぞまれていると考えています。皆様の知恵と力を繋ぎ、そして組織として構築することで、京都において「豊かな人間と社会」の創出への大きな貢献がされるものと確信しています。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

**1.正会員希望者のためのYMCAオリエンテーション講座**

京都YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていただくために正会員としてYMCA運動を積極的に担ってほしいという意欲のある方を対象にYMCAについての理解をより一層 深めてもらうための講座です。

日時 2011年1月28日(金)午後7時～9時

場所 京都YMCA三條本館302号室

対象 京都YMCA会員として3年以上の方、またはキリスト者で正会員として志のある方

申込方法 申込書に必要事項をご記入のうえ1月20日(水)までにYMCA受付またはファックス、E-Mailにて申込みください。

**2.創立122年会員集会**

日時 2011年2月19日(土)

**3.白山スキーキャンプ 参加者募集**

日程 2011年2月10日(木)夕～13日(日)夜

3泊4日(3泊10食)

対象 小学1年～6年

行先 石川県白山瀬女高原スキー場

宿泊先 金沢学院大学白山麓研修センター

費用 49,500円(会員外の方は別途シーズン会費2,000円が必要となります。)

参加費 お一人300円 定員 30名(申込み順)

**4.ボランティアセミナーのご案内**

**ちょっとボランティア 車いす介助の講習会**

スロープや点字ブロックなど、いろいろな設備を整え、だれでも行動しやすい環境を作ることは大切です。しかし、そういったハード面の完備を待つより前に、周囲の人がさりげなく声をかけ必要な援助をすることで、自由に行動できるようになる人がいっぱいいるのです。

今回は、車いすの介助方法に焦点をあて、講師をお招きし、安全で適切な誘導介助の方法を、三条通り、寺町通り、新京極通りの屋外で、実地体験をしながら教えて頂きます。

講師 中井 敬二氏(日本自立生活センターアドバイザー・車いすと仲間の会事務局)

日時 1月29日(土)午後6時30分～8時30分

場所 京都YMCA(三條柳馬場)

参加費 お一人300円 定員 30名(申込み順)

**がん患者さんとそのご家族へ**

第49回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 2011年1月15日(土)午後7時～9時

場所 京都YMCA(三條柳馬場)

参加費 お一人300円(お茶代等)

すべてのプログラムに関するお問い合わせ・お申し込みは  
電話(075)-231-4388 FAX(075)-251-0970  
E-Mail kyoto@ymcajapan.org(ボランティアセミナー除く)

**スケジュール**

**1月・2月**

1月12日(水)	新年例会・半期総会
1月26日(水)	役員会
2月6日(日)	CSチャリティーボーリング
2月9日(水)	TOF例会
2月19日(土)	122周年会員集会
2月23日(水)	役員会
2月25日(金)	EMC懇親会

